

パウロレター

Vol.
75

<発行> 医療法人中山会 新札幌パウロ病院
<編集> 広報委員会
<発行日> 平成 27 年 12 月 10 日
〒004-0002 札幌市厚別区厚別東 2 条 6 丁目 4-1
TEL(011)897-4111・FAX(011)897-4114
www.byo-in.com / メール paulo@byo-in.com

「患者さんの目線」で
優しい医療を

<基本方針>

- ・患者さんを自分の肉親と思う精神で接します。
- ・良質かつ適切なサービスの提供に努めます。
- ・愛され信頼される病院を目指します。



老人病棟に春が来た

—理事長さんは泣き虫—

会長／中山修子



『明日のことまで思い煩うな。明日のことは、明日自ら思い煩わん。』

この聖句に支えられ、患者さんとの一日一日を大切に過ごしてきた中山会長が、平成8年10月、これまでの思いや感じてきた事を綴った一冊の本『老人病棟に春が来た』を出版しました。

このコーナーでは、その中からシリーズでエッセイをご紹介します。

世界で一番のクリスマスプレゼント

忘れることのできない大切な思い出がある。

それは、今から三年前、私が事務長であったときのこと。あれは、十一月の初めの頃だった。

私のところに一冊の大学ノートが届けられた。不自由な手で書いてくれたのであろう。患者さんの名前と、その横に金額が書き込まれている。

桜木総婦長が神妙な顔をしてやって来て、おもむろに切り出した。

「実はですね、患者のなかから発起人が出て、事務長のためにと病室を回ってお金を集めて歩いているようですが、ご存知でしたか？」

三人の発起人が、事務長にクリスマスプレゼントを買おうとお金を徴収しているのだそうだ。先頭に立っているのは、川崎さん、堀さん、井上さんの三人のようだった。

「まあ、本当！？」

感激屋の私は、それを聞いたとたん、その心が嬉しくて、胸が熱くなって泣けてきた。でも、涙が出るほど嬉しいことなのだが、すぐストップをかけなければならなかった。患者さんからお金をもらうわけにはいかないのだ。

さっそく三人の発起人には感謝の言葉とともに、

「集めたお金はみんなに返してね?? 気持ちだけほんとうにありがたく頂くから!!」

と強く頼んだ。それなのに、その活動は水面下でひそかに続けられていた。

それから間もなくして、代表の川崎さんが神妙な顔をして車椅子を運転してやって来た。

「田中政蔵さんは、俺は事務長のためなら五千円を出すといいました。塚野さんは財布をはたいて二八〇円出してくれました。中野ふでさんが今度の外泊のときに集まった金で事務長に似合うセーターを買って来てくれることになっています。……金を集めてはいかんと事務長は言いましたが、受け取れんと言われてもいまさら我々はその金を返すわけにはいかんのです」

川崎さんの言葉に、私は泣いてしまった。患者さんの優しい真心を、「規則」だと杓子定規なことを言って突き返すことがどうしてもできなかった。

「ありがとう！ 事務長はすごく喜んで感激していたってみんなに伝えてね!？」

「あー！ ヤレヤレ。良かった！ どうなるかと思った。みんなもこれを聞いて安心しますよ！」

川崎さんは、人柄そのままの律儀な挨拶を残して、安堵の笑顔を浮かべて病室に戻っていった。

こんな素晴らしいクリスマスプレゼントをもらえる私は、なんとという幸せ者であろうか。日本広しといえども、患者さんからこんなに素敵な「心」のクリスマスプレゼントを贈ってもらえる事務長は、そうはいないだろう、と心の底から喜びが湧き上がった。

結局、そのお金は使うことなどとてもできぬまま大切にしまってあったのだが、平成六年の初夏、病院の中庭にマリアさまの像を建立するときに、患者さんに報告して使わせていただいた。その清らかなマリアさまが、今日も私たちを見守ってくださっている。

そして、「事務長のためなら俺は五千円出すぞ」と言ってくれた愛すべき患者さん、田中政蔵さん(憲兵さん)は九十七歳で平成六年に亡くなった。が、発起人になってくれた川崎さんも堀さんも井上さんも、セーターを買いに行ってくれるはずだった中野さんも、みんなみんな元気なのが嬉しい。

私の胸に大切にしまってある、生涯忘れることのできない、とっておきの思い出話だ。

健やかな毎日を

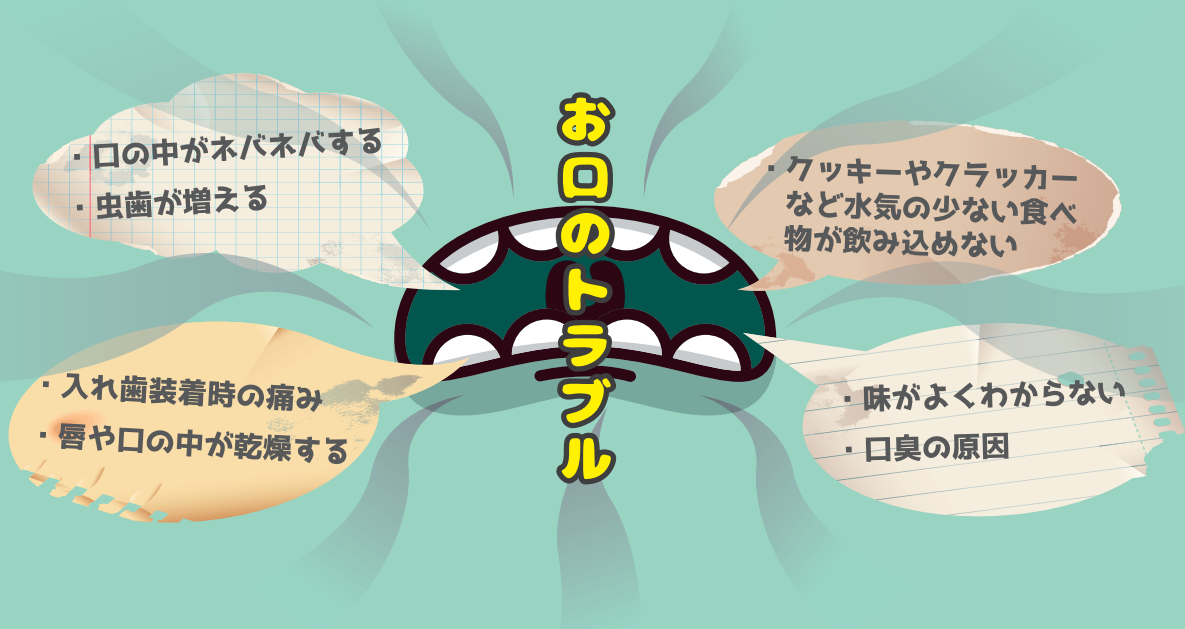
お口の健康

おいしくご飯が食べられること、元気におしゃべりを楽しめること、健やかな暮らしは健康な口内環境からです。口の中をきれいにするこは健康的な生活への一歩です。新年から家族みんなで、さらなる健康づくりに取り組みましょう。

お口のトラブル



歳を重ねると、口のトラブルは虫歯や歯周病だけではありません。唾液が少なくなることにより食べ物がうまく飲み込めなくなってしまうことがあります。また、服用している薬の影響や、不衛生な口内環境で唾液の量は減り、口の中は乾燥してしまいます。



お口の中は常に清潔にしましょう



口の中を清潔にすることで唾液は増え、口の中はうるおい、これらの症状は緩和されます。また、食事には必ずお茶や水を添える。水分の多い料理にするなどの工夫をすることも大切です。

しっかり噛める

色々なものを食べ、栄養のバランスが良くなる

唾液が消化を助け病気を防ぐ

唾液中の酵素の働きで、おいしさを味わえる

9/9

敬老の日お祝いコンサート

札幌学院大学吹奏楽部の皆さんによる『敬老の日お祝いコンサート』が開催され、今年は青空のもと、中庭で多くの利用者さんが、その演奏を楽しみました。



10/7

収穫祭が行われました。

当院中庭にて“収穫祭”が行われました。参加は、1病棟から7病棟までの各病棟とグループホーム春桜。5月に患者さんたちと植えた種イモは、今秋も立派に育ち、患者さん、職員の手によって畑の中からゴロゴロと掘り出されました。



11/4
~
11/27

第22回作品展が開催されました。

毎年恒例の『新札幌パウロ病院作品展』が開催されました。今年も各部署職員に、患者さん、利用者さん、関連施設から多くの作品が寄せられ、手作りの工芸作品、絵画、写真、パッチワーク、書道ほか個性豊かな作品が礼拝堂と廊下に展示され、来院される皆さんの目を楽しませていました。



12月の行事予定

12/24 クリスマス会

患者さん、利用者さんを対象としたイベントです。各部署の出し物や参加者全員が一体となって歌ったりと楽しいイベントです。

MERRY CHRISTMAS



平成27年度

パウロにっこりクラブ

第8回

公開講座のご案内

新札幌パウロ病院は、昭和57年開院以来、地域の皆様に支えられて参りました。平成19年より地域の皆様に『何かお役にたてることが出来れば。』との思いから、皆様との“ふれあい”を大切にする活動を進めるため、パウロにっこりクラブを設置しました。今年も多くの地域の皆様との交流をはかります。

講座内容

「まだ間に合う！冬道の安全対策」

講師：リハビリテーション科主任／斗沢 善行・副主任／田辺 義信

この季節の悩みのひとつ、『冬道』。路面が凍り、毎年転倒事故などが多発します。そこで今回の講座では当院リハビリテーション科が、「冬期間の路上の特徴とその注意点」、「外出時の転倒事件事例」に触れ、“バランスチェック”で皆さんのバランス度をチェック。「転倒防止策」を伝授いたします。また、あると便利な「冬道対策グッズ」もご紹介いたします。どうぞお楽しみに！



と き：平成28年1月27日(水) 14:00～15:00

ところ：新札幌パウロ病院 1階 礼拝堂



ご自宅で気軽にできる健康体操もあります

参加費無料

お気軽にご来場ください。

無料血圧測定実施

初めての方には血圧手帳を進呈。



お問い合わせ：新札幌パウロ病院 事務部 本(もと) / ☎011-897-4111



いいはなし

医事課課長 小林綾

私にはいくつかの趣味のひとつに「歩くこと」があります。

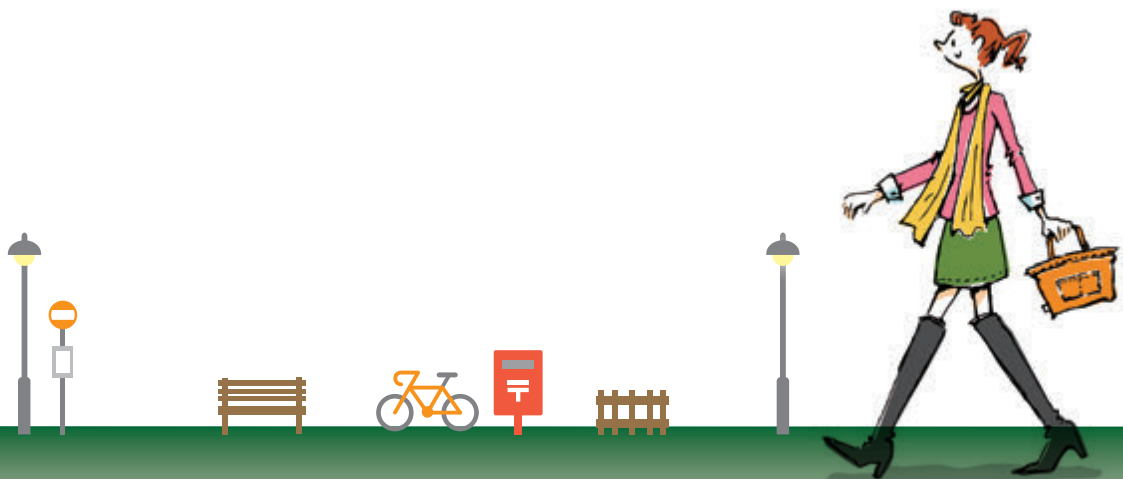
最近、なかなか時間がとれず歩いておらず、5階にある会議室へ辿り着くのに息切れし、運動不足を痛感。これはダメだと、朝の出勤を時間と天候が許す限り歩こう、と思った次第です。

歩くのは、やはり気持ち良く楽しいなあ。と改めて思っています。

今の時期であれば、夏から秋への季節の移ろいを感じ、通学する子供たちを微笑ましく眺めては元気をもらい、何より頭を空っぽにしてどンドン前に進むと気持ちまで前向きになります。

あまりにも天気のよい日は、病院を通り越し、このままどこかへ行きたいなど思ってしまうのですが、病院へ着く頃には、とても清々しい気持ちで、皆さんと今日も頑張ろうと一歩前に入る勇気をもらいます。

健康で歩けることに感謝し、これからも細く長く続けていきたいと思います。



「あったらいいなあ」の声にお応えします。

小規模多機能ホーム

秋桜

あきざくら

ご利用案内

小規模多機能ホームってなに?

介護が必要になっても、住み慣れた家・地域で安心して生活したいですね。

そんなご希望にお答えするのが小規模多機能ホームです。

必要に応じて「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせ利用できる在宅介護サービスです。介護が必要になっても、安心して自分の家で生活することができる「複合型のケア」を実現したとても便利な施設です。

通っても、泊まっても、いつも顔なじみの方と同じ空間。

- 🌸 ティサービス後、そのままお泊りもOK。
- 🌸 24時間365日営業。
- 🌸 ご自宅まで無料送迎。
- 🌸 定額料金制なので、何度利用しても利用限度額を超えないから安心。

3つのサービス。用途に合わせてご利用いただけます。

通い

- 仲間づくりや娯楽の場として。
- おひとりおひとりに合わせた時間・曜日にご利用可能!
- 必要なときに必要な時間だけのご利用もOK!
- ご自宅で一人での入浴が不安な方。安心して当施設のお風呂をご利用ください。

訪問

- 買い物に行きたいけれど、荷物が重たくて行けない…。
- 膝や腰が痛くて、家事が大変…。

宿泊

- 急に宿泊が必要になった。何日か泊まれる場所はないかなあ…。
- 通い慣れた場所で寝泊まりしたい。
- できれば顔なじみの職員がいるところで宿泊したい。

サービス提供時間

通い 9:00~17:00

訪問 9:00~17:00

宿泊 17:00~翌9:00

※ 通いとの組み合わせ可能

ご利用料金

ご利用頂ける方 介護保険証をお持ちの方
 江別市内にお住まいの方

介護保険対象料金 (1割負担の場合)	要支援 1	3,403 円/月
	要支援 2	6,877 円/月
	要介護 1	10,320 円/月
	要介護 2	15,167 円/月
	要介護 3	22,062 円/月
	要介護 4	24,350 円/月
	要介護 5	26,849 円/月
介護保険以外で かかる料金	食費	朝 315 円/昼・夕 525 円
	宿泊費	2,730 円/日
	おやつ代	105 円
	貸タオル オムツ	実費 (持ち込み可)

小規模多機能ホーム

秋桜

あきざくら

<http://byo-in.com/akizakura/>

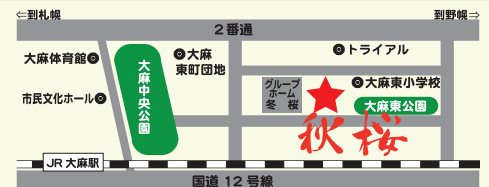
— お気軽にお問い合わせください —

011-388-3939

お問い合わせ受付時間/9:00~17:00(年中無休)

FAX 011-388-3940

江別市大麻東町 31 番地 5



<交通アクセス>

- JRバス/大麻団地線「大麻13丁目」下車 徒歩3分
- 中央バス/江別2番通線「大麻13丁目」下車 徒歩3分
- JR大麻駅から徒歩 15分

食べることは楽しみのひとつ。しかし、年を重ねるごとに、食欲が落ちたり、食べる量が減ったり、食べやすいものに偏ったりと、食生活に問題が起きてきます。健康寿命を延ばし、口から楽しく食べる！ことを目的に高齢者の食の特長やそれぞれのタイプに合わせたレシピや工夫を紹介します。

ひと工夫、おいしく食べよう。



エネルギー
51kcal
たんぱく質
1.1g
ビタミンC
17mg

第5回 嚥下予防

第3回で紹介した、摂食嚥下障害について注意したい食品の中から、今回は繊維に着目したいと思います。根菜の皮や野菜に含まれる繊維は固さが残るため、なかなか咀嚼しきれなかったり、飲み込みにくいことから、誤嚥や窒息のリスクが高まります。

繊維は、切り方を工夫することによって切断することが可能です。さらにやわらかくゆでる、煮るなど火をいれることで、食べやすくすることができます。それでも食べにくい場合は、皮をむいたり、煮汁にとろみをつけると、食べやすさが一段と上がります。

野菜の中でも、特に皮の硬い「かぼちゃ」を使ったレシピを紹介します。

かぼちゃ小豆かけ (2人分)

【材 料 (2人分)】

南 瓜	80g
砂 糖	小さじ1/3
① しょうゆ	小さじ1/2
食 塩	少々
こしあん (または、さらしあん)	大さじ1

【作り方】

- ① … かぼちゃの皮をピーラー、または包丁でむく。
- ② … かぼちゃをAの調味料で、軟らかくなるまで煮付ける。
- ③ … こしあんを温め、かぼちゃの上にかける。

※かぼちゃをマッシュすることにより、口の中でまとまりやすくなります。また、切るのに力が必要な場合は、皮がついたままレンジで温めると、切りやすくなります。(★包丁の扱いには十分注意してください)



ワンポイント

余っている甘納豆を煮て潰すと、
“あんこ”にする事ができます！

無料送迎バスのご案内



▼新札幌パウロ病院行き ◎13:15発の便は、土・日・祝日は運休

地下鉄 新さっぽろ駅 9番出口発	8:50	新札幌 パウロ病院着	9:00
	10:20		10:30
	◎13:15		13:25

▼地下鉄新さっぽろ駅行き もみじ台経由、新札幌の交番前下車

新札幌 パウロ病院発 (病院裏駐車場)	11:30	地下鉄 新さっぽろ駅着	11:50
	15:00		15:20
	19:30		19:50



交通事情などにより到着時間が変動する場合がございます。ご利用の際は、あらかじめご了承ください。